

抱え上げない介護とは？

「抱え上げない・持ち上げない・引きずらない」介護のことで、施設・在宅を問わず、介護をする側・うける側どちらにとっても、やさしい介護の総称です。



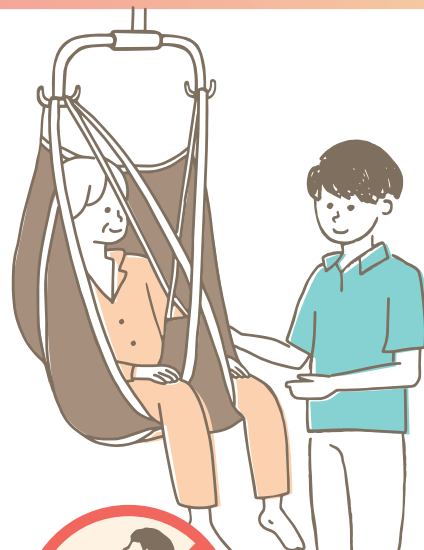
介護を受ける方にもやさしい介護！

「抱え上げられない・持ち上げられない・引きずられない」ことで、介護を受ける方の痛みや不快感が減り、安心・安全な介護を受けることができます。



抱え上げない介護 みんなにやさしい

推進事業所の
詳細については
裏をCHECK!



介護者の腰痛を 予防します！

実は、介護者の70%以上が腰痛を抱えています。体の使い方を見直し、正しい姿勢で適切に福祉用具を使うことで腰痛を予防する取り組みです。



抱え上げない介護を 滋賀のあたりまえの介護に！

抱え上げない介護推進事業

事業の内容



- 1 抱え上げない介護実践事業所創成研修(実践をつくる・高める)
組織全体で取り組む体制づくり
- 2 抱え上げない介護推進事業所推奨(実践をひろげる)
研修を修了し、取組が定着した事業所を推奨

令和4年度 抱え上げない介護 推進事業所

マザーレイク 株式会社
グループホーム マザーレイク

社会福祉法人 よつば会
地域密着型特別養護老人ホーム やまであら

背景と目的

年々介護が重度化するなかで、職員の負担も大きく日々の業務に追われ心身ともに疲れていき、身体の不調を訴える職員も増えてきた。少しでも状況を改善し、職員が「笑顔」で働ける職場を構築するため、本事業へ参加。「抱え上げない介護推進委員」が発足した。

取組内容

- ◆ ニカ月に一度のポスターの掲示。
- ◆ 一か月一枚のリスクカード提出からのリスクの抽出。
- ◆ 基本的な動きについて毎月会議時5分程度見直し。
- ◆ 入職時研修、年に一度の全体研修実施。
- ◆ スタンディングリフト、スライディングボード、スライディングシートなどの福祉用具の導入。
- ◆ 年に二回職員の腰痛調査を行う。等

取組の効果等

- ◆ 実施したことで職員の負担の軽減につながり笑顔が増えた。
- ◆ 腰痛に対する意識が一人一人あがり日頃の動作から気を付けるようになった。
- ◆ ケアの仕方が以前はバラバラだったのが統一されるようになった。

これからも『抱え上げない介護』が滋賀のあたりまえの介護になるようにがんばります！



背景と目的

介護職員には腰痛を抱えながら業務を行う職員が多く精神的にも肉体的にも厳しく、腰痛による退職者が多かった事を施設として後悔する。その現状を打破するため腰痛による退職者ゼロを目指し抱え上げない介護を導入のため腰痛予防推進チームを発足させた。

取組内容

- ◆ 福祉用具(床走行式リフト、スライディングシート、トランスファーボード)を導入。
- ◆ スライディングシートはアセスメントを行い入居者の居室に必要な枚数配置。
- ◆ 年1回、全職員に対して腰痛アンケート調査を実施し、どの場面で腰痛が生じるか検証し対策を立て業務改善に繋げている。
- ◆ 正しい知識を身につける為にチームメンバーが年に一度、在籍職員に対して座学と技術チェックを実施している。等

取組の効果等

- ◆ 抱え上げない介護を取り入れ、身体の使い方や福祉用具の活用により腰痛による退職者がゼロになり継続している。
- ◆ 取組前に比べ職員の腰痛率が減少し、職員・利用者双方の負担の軽減に繋がった。
- ◆ 取組前に比べ移乗時の接触による怪我(内出血)が減少した。

『抱え上げない介護』で暮らしを支えていけるよう、これからもがんばります！



令和3年度 抱え上げない介護 推進事業所

甲賀市立介護老人保健施設
ケアセンターささゆり

株式会社 JA ゆうハート
水口ヘルパーステーション